TRUSCO センターテーブルユニット 組立・取扱説明書

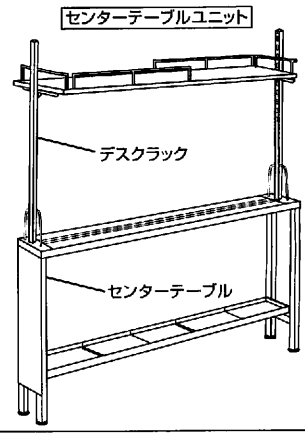
このたびは、トラスコセンターテーブルユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。本製品は、向かいあうデスクの間に設置し、電話線・電源ケーブル等の配線を安全に収納できます。またカタログ、ファイル等を収納できるラックが付いていますので、デスクの有効スペースが広がります。その上、今ご使用のデスク(新JIS規格高さ700mmのデスク・旧JIS規格高さ740mmのデスク)をそのまま使用できますので大変経済的です。旧JIS規格高さ740mmのデスクを使用する際にはアジャスターの調節が必要です。

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

⚠警告

誤った使い方をすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。



■用途以外には使用しない
用途以外に使用しますと、けがの原因になります。

■足をかけたり、よじのぼったりしない
転倒したり、足を滑らせたりけがをする恐れがあります。

■荷物・長天物をたてかけたりしない
センターテーブル、デスクラックがゆがんだり曲がったりして危険です。また、たてかけたり物がくずれ、けがをするおそれがあります。

⚠注意

誤った使い方をすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■移動するときは収納物を取りのぞいて移動する
収納物が落下し、けがをするおそれがあります。

■組立はウラ面の手順に従う
手順を誤ると、組立中に部品が外れたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。

■支柱切断・改造をしない
商品が不安定になり危険です。また切断面のバリなどでけがをすることがあります。

■ビスは正しく取りつける
逆向きに取り付けると、ボルトやビスの先端でけがをしたり、服をひっかけることがあります。また、取り付けを誤ったり忘れたりすると、使用中に分解するおそれがあります。

■変形・破損したまま使用しない
転倒・落下により、けがをするおそれがあります。

■椅子かわりに腰かけたりしない
センターテーブルがゆがんだり曲がったりして危険です。

■傾斜地では使用しない
転倒したり、人や物に当たりけがや破損するおそれがあります。

■かたよった収納はしない
バランスを失い、収納物が落下するおそれがあります。

●本製品を第三者に譲渡、貸し出しする場合、必ずこの説明書を添えてお渡しください。
※この取扱説明書は、紛失しないよう、大切に保管してください。

仕様

■センターテーブル

	品番	間口×奥行×高さ(mm)	適用デスク寸法(mm)	質量(kg)
単品	STD-107	1000×200×700~740	W1000×D700×H700	10.5
	STD-127	1200×200×700~740	W1200×D700×H700	11.5
	STD-147	1400×200×700~740	W1400×D700×H700	12.5

■センターテーブルユニット

	品番	セット内容	適用ディスク寸法(mm)
セット品	STDU-1015	STD-107+STU-100	W1000×D700×H700
	STDU-1215	STD-127+STU-120	W1200×D700×H700
	STDU-1415	STD-147+STU-140	W1400×D700×H700

■デスクラック

	品番	間口×奥行×高さ(mm)	適用デスク寸法(mm)	質量(kg)
単品	STU-100	1000×200×800	W1000×D200×H800	8.8
	STU-120	1200×200×800	W1200×D200×H800	9.7
	STU-140	1400×200×800	W1400×D200×H800	10.6

■デスクラック固定金具（2ヶセット）

	品番	間口×奥行×高さ	質量(g)
別売	DR-KK	図面	180

※デスクラック固定金具はデスクラックを直接デスクに取り付ける場合に使用します。

組み立てかた

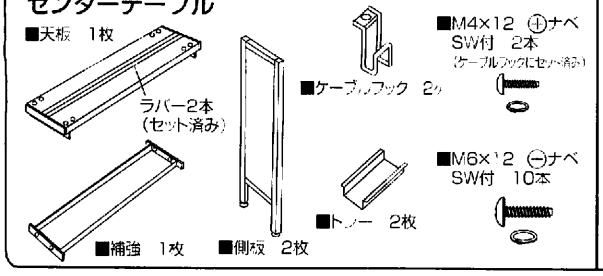
■ひずみなく製品を組み立てるために

●組み立て時は、ネジを軽く締めておきます。

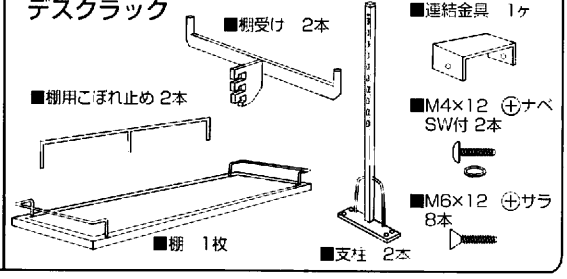
●完成後水平な場所に製品を立て、ひずみの矯正をしてからボルトを強く締めつけます。

梱包内容

センターテーブル

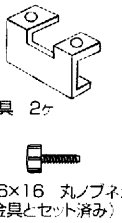


デスクラック

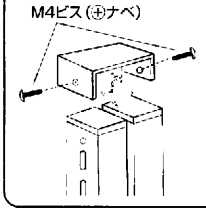


別売

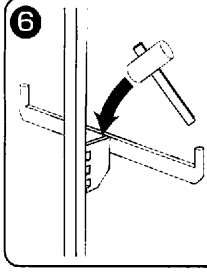
デスクラック固定金具



デスクラックを横列に設置する場合

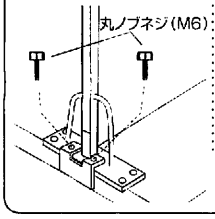


付属の連結金具を使えば、支柱2本をつなげて横列に配置できます。（標準装備1ケ）

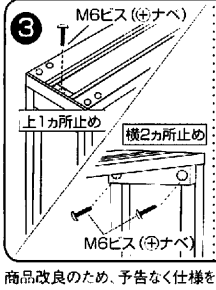


⑥ 棚受けの爪部を、支柱の長穴に差し込んでからハンマーなどで軽く叩きこんで確実にセットします。（爪部の位置は25mmピッチで調整可能）

デスクラックを直接机に取り付ける場合（別売）

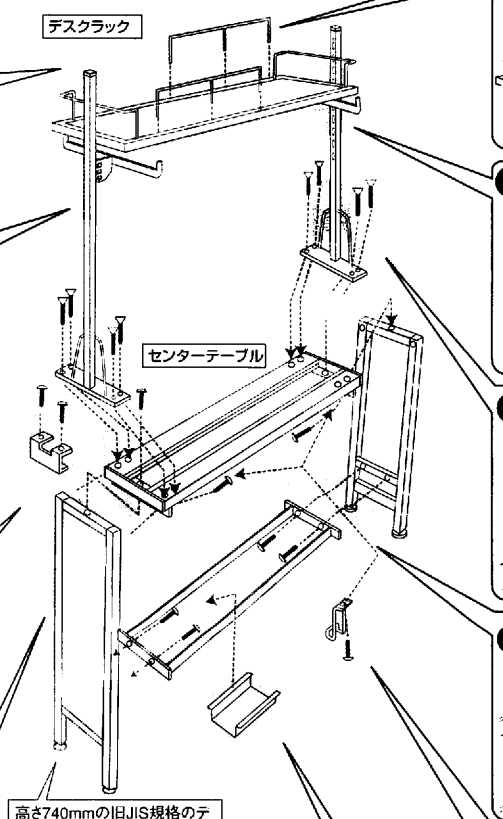


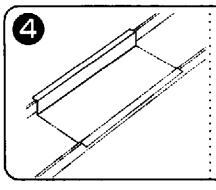
別売のデスクラック固定金具（DR-KK）を使えば、センターテーブルを使わずデスクラックをデスクに直接取り付けることができます。



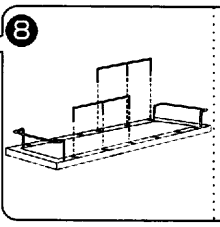
③ 天板を、側板の上端に乗せて上1ケ所、横2ケ所で左右3ケ所ずつネジ止めします。

※取り付け後ラバーを2本セットして下さい

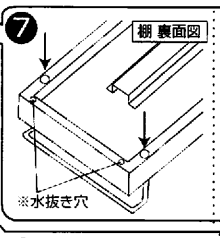




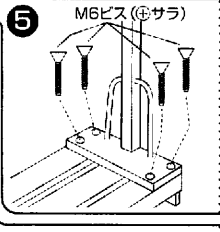
④ トレーを、補強バーの上に乗せます。（トレーは移動可能）



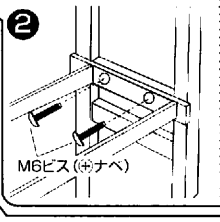
⑧ 棚用こぼれ止めを必要所に2本差し込みます。



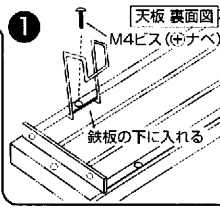
⑦ 棚を、棚受けの突起部（左右2ケ所ずつ）に合わせてハメこみます。



⑤ 天板に付いている穴かくしをはずし、支柱2本を左右4ケ所ずつ天板にネジ止めします。



② 補強の両端を、左右2ケ所ずつ側板にネジ止めします。



① ケーブルフックを2ケ、天板の下側に取り付けます。

商品改良のため、予告なく仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。
この取扱説明書は地球環境保護のため再生紙を使用しています。

5F0220L

総発売元 トラスコ中山株式会社
〒578-8501 大阪府東大阪市新庄西50
お客様技術相談窓口（テクノセンター）
TEL 0120-509-849
FAX 0120-509-839
tecno.center@trusco.co.jp